

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公開番号】特開2007-142644(P2007-142644A)

【公開日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2007-021

【出願番号】特願2005-331694(P2005-331694)

【国際特許分類】

H 04 N 5/91 (2006.01)

H 04 N 5/222 (2006.01)

H 04 N 5/76 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/91 Z

H 04 N 5/222 Z

H 04 N 5/76 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年11月5日(2008.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

取得した複数のデータを互いに対応付ける対応付け装置であって、  
入力された単語の入力開始時刻情報と撮影された映像素材の撮影時間情報とを用いて、  
前記単語と前記映像素材とを対応付ける対応関係判定手段を備え、

前記対応関係判定手段は、

前記映像素材の撮影中に入力された単語は、前記撮影中の映像素材に対応付けし、  
全ての映像素材の撮影後に入力された単語は、最後に撮影された映像素材への対応付け  
を優先し、

前記映像素材の撮影の合間に入力された単語は、単語入力前、又は単語入力後の映像  
素材への対応付けを優先する、

対応付け装置。

【請求項2】

入力された複数の単語間の関連性を判定することにより単語のグループ化を行う単語間  
関連性判定手段を備え、

前記対応関係判定手段は、グループ化された単語群と前記映像素材とを対応付ける請求  
項1記載の対応付け装置。

【請求項3】

前記グループ化された単語群間の関連性を判定するグループ間関連性判定手段を備え、  
前記対応関係判定手段は、前記グループ間関連性判定手段の判定結果に基づいて、グル  
ープ化された単語群と前記映像素材とを対応付ける請求項2記載の対応付け装置。

【請求項4】

前記グループ間関連性判定手段は、修正履歴情報を用いて前記グループ化された単語群  
間の関連性を判定する請求項3記載の対応付け装置。

【請求項5】

前記グループ間関連性判定手段は、単語が入力された際の位置情報を用いて前記グル

化された単語群間の関連性を判定する請求項3記載の対応付け装置。

【請求項6】

さらに、対応付け装置の位置情報を取得する位置情報取得部を有し、  
前記対応関係判定手段は、

前記映像素材の撮影の合間に入力された単語は、前記位置情報を用いて対応付ける映像  
素材を選択する請求項1ないし5のいずれか一項記載の対応付け装置。

【請求項7】

請求項1ないし6のいずれか一項記載の対応付け装置と、単語ごとの入力開始時刻を取得、管理する入力管理装置と、前記撮影素材を撮影する撮像装置と、を備える対応付けシステム。

【請求項8】

請求項1ないし6のいずれか一項記載の対応付け装置に接続される入力管理装置であつて、

単語ごとの入力開始時刻を取得、管理する入力管理装置。

【請求項9】

前記対応関係判定手段は、

前記映像素材の再生確認中に入力された単語は、前記再生確認中の映像素材に対応つける  
請求項1ないし6のいずれか一項記載の対応付け装置。